

発議第10号

令和6年12月17日

木津川市議会議長 長岡 一夫 様

提出者 木津川市議会議員 西山 幸千子

賛成者 木津川市議会議員 宮嶋 良造

学校給食費物価高騰対応の継続、拡充を求める
決議について

上記の決議を、木津川市議会会議規則第14条第1項の規定により、別紙
のとおり提出します。

学校給食費物価高騰対応の継続、拡充を求める決議（案）

木津川市議会は、「議会基本条例第5条第4項 議会は、請願及び陳情を市民による政策提言と位置づけ、その審査並びに調査に当たっては、提出者が希望した場合は、意見を聴く機会を設けなければならない。」と定め、これに基づき活動を進めてきました。

12月定例会で市民からの請願項目「学校給食費の無償化を実現してください」を総務文教常任委員会で審査した際に、給食費全額を無償化するのは難しいが、市が行っている学校給食費物価高騰対応補助金を継続し拡充することが必要であるなど、委員間の自由討議で意見が出されました。今、物価高騰で市民の暮らしは厳しい状況が続いており、引き続き子育て世帯への支援が必要です。

つきましては、今後も学校給食費への物価高騰対応を継続、拡充していくだくよう要望し、決議します。

令和6年12月 日

木津川市議会